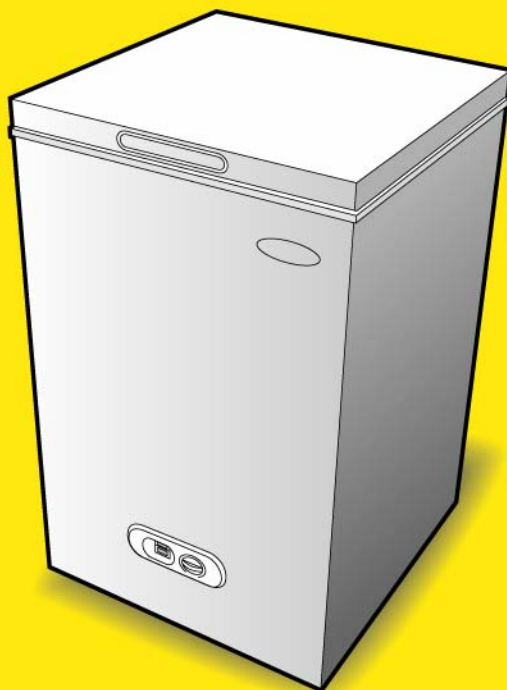
ユーパ
EUPA

TSI-F106　冷凍庫
FREEZER

CONTENTS

当社の製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

別売部品		
品　名	商品番号	価　格
製氷皿	A0540	¥600ー
バスケット	A0541	¥2000ー
除霜用へら	A0542	¥400ー

※価格は全て税込みとなります。

取扱説明書　保証書付き

1. 安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意	人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

○記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

⚠ 警　告

電源は交流100V以外使わない
●火災・感電・故障の原因となります。

差込プラグを冷凍庫で押し付けない
●傷つき過熱し、発火の恐れがあります。

電源コードを傷付け、破損・加工・変形・たばねたり・引っ張ったり、無理に曲げたりしない
●重い物を載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ぬれた手で差込プラグを持たない
●感電やけがをすることがあります。

本体や庫内に水をかけない
●電気絶縁が低下し、感電・火災の恐れがあります。

引火しやすい物は入れない
●エーテル、ベンジン。LPガス、接着剤などは、引火爆発する危険があります。

扉にぶらさがったり扉に乗ったりしない
●倒れたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。

分解・修理・改造は絶対にしない
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
●分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

土間などの湿気の多いところの設置は避ける
●電気絶縁が悪くなり、感電や火災の原因になります。

差込プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、よくふきとる
●電気絶縁が低下し、感電・火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず差込プラグを抜く
●感電やけがをすることがあります。

分岐コンセントを使用しない
●タコ足配線をすると、異常発熱して発火することがあります。
●定格15A以上のコンセントを単独使用してください。

傷んだコードや差込プラグ・ゆるんだコンセントは使わない
●ショート・漏電・過熱し、感電・発火の原因になります。

差込プラグはコードを持って抜かない
●コードが傷み感電やショートして発火することがあります。
●必ず差込プラグを持って抜いてください。

冷凍庫の上に水を入れた容器を置かない
●こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の恐れがあります。

可燃性スプレーを近くで使わない
●電気接点の花火で引火する危険があります。

薬品や学術資料を保存しない
●厳しい管理の必要な物は、家庭用冷蔵庫で保存できません。

冷凍庫の上に乗らない
●倒れて、けがをすることがあります。

アース（接地）を確実に行う
●故障などによる漏電により、感電する恐れがあります。
●アース工事は、必ず販売店に依頼してください。

差込プラグはコードが下向きになるように差し込む
●逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し感電・発火の原因になります。

可燃性ガスが漏れているときは、冷凍庫に触れず窓を開け換気する
●電気接点の花火で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

冷凍庫を捨てるときは上扉を外す
●幼児が閉じ込められると危険です。

庫内にビン類を入れない
●中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

金属製容器や庫内食品にぬれた手で触れない
●凍傷になる恐れがあります。

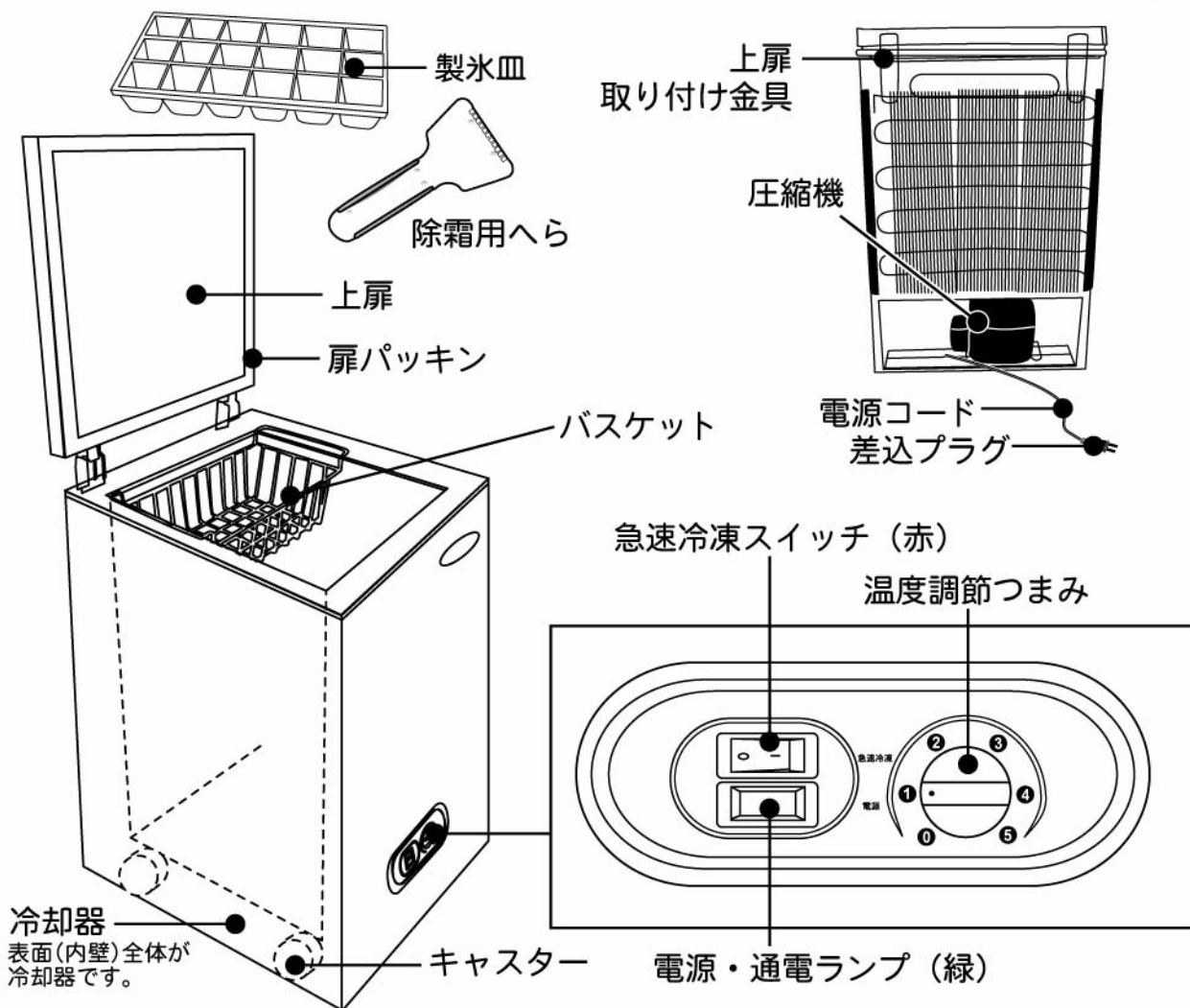
におったり、変色した食品は食べない
●腐敗により、病気の原因になることがあります。

圧縮器や配管に触れない
●運転中や停止直後の圧縮器や配線は高温になっていますので、やけどやけがの恐れがあります。

冷凍庫底面に手を入れない
●清掃するとき、底面に手を入れると鉄板により手を切る恐れがあります。

移動させるときは…
●むりに移動させると床に傷付けます。
●傷の付きやすい床では保護用の板などを敷いてください。

長時間ご使用にならない時は必ずプラグをコンセントから抜くこと
●停電や故障のとき食品が腐敗したり、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。

2. 各部のなまえ

3. 仕 様

電　　　源	交流100V　50／60Hz	消 費 電 力	118W
消 費 電 力 量	約0.92(KWH/24H)	有 効 内 容 積	106L
冷　却　方　法	直冷式	ド ア 開 き	上開きタイプ
質　　　量	32kg	付 属 品	除霜用へら、バスケット、製氷皿
大 き さ（約）	幅54.8cm×奥行59.9cm×高さ86.0cm	コード長さ	2m

消費電力量は日本工業用規格(JIS　C9607)に定められた方法で測定した値で、年平均あたりの消費電力量を示します。

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。

4.設置と移動・運搬のしかた

放熱スペースをあける

●冷凍庫は食品を冷やすため、周囲から熱を放出しています。
図のように後部5cm、左右10cm以上すき間を
あけてください。

背面 5cm以上
左右 10cm以上

熱気・直射日光のあたらないところ

●冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防きます。

湿気が少ない、風通しのよいところ

●さびの発生をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

丈夫で水平なところ

●じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製の床材は、下に丈夫な板を敷いてください。（熱による変色の防止）

移動・運搬の準備

●食品および氷を取り出す●差込プラグを抜く。
●調節脚を上げる●本体を、手前に引き出す。
（傷の付きやすい床では、保護用の板などを敷く）
●庫内にたまった水や、冷却器に付着した水滴をふきとる。

移動・運搬のしかた 運搬は、2人以上で

お知らせ

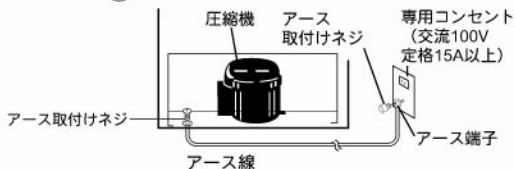
●転居の場合、周波数(50/60Hz)の切り替えは不要です。

お願い

●ドアを持って運んだり・横積みをしないでください。
（故障の原因）

アース（接地）のしかた

感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に設置するときは必ずアースをしてください。

●電源コンセントにアース端子がある場合
アース線（別売）を使い、背面下部のアース取り付けねじ（⏚ 記号）に接続してください。

●アース端子がない場合
お買い上げの販売店に依頼し、アース工事（第3種接地工事・有料）してください。

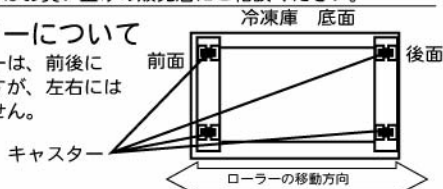
接続してはいけないところ

●水道管やガス管（爆発・引火の危険があります）
●電話線や避雷針のアース（落雷の危険があります）

特に水気の多い場所に設置する場合

●アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づ けられています。
くわしくはお買い上げの販売店にご相談ください。

キャスターについて

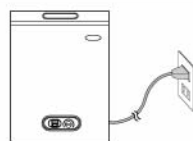
●各ローラーは、前後に移動しますが、左右には移動しません。

5.ご使用方法

設置をしたら．．．

庫内をふく

まず、庫内を清潔に。

十分に庫内を冷やしてから食品を入れる

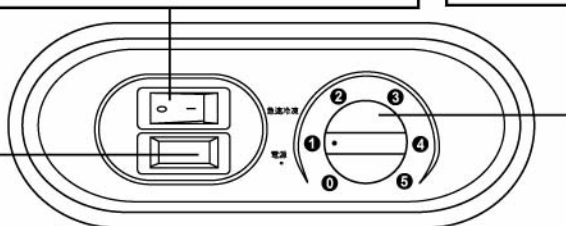
電源を入れてもすぐには冷えません。
温度調節つまみを3～4の位置にした後に急速冷凍スイッチを入れて、2～3時間運転し、庫内が冷えて（冷えていることを確認してから）食品を入れてください。
24時間してから急速冷凍スイッチを切ってください。

急速冷凍スイッチランプ

●温度調節つまみを3～4の位置にした後に、急速冷凍スイッチを入れ、2～3時間運転し、庫内が冷えて（冷えている事を確認して）から食品を入れてください。
●24時間後、必ず急速冷凍スイッチを元の位置「切」（赤ランプ消灯）に戻してください。
●通常通電時（ダイヤル0・1～5）はスイッチを「切」にしてご使用ください。
●急速冷凍スイッチランプが「入」に入っている間赤いランプが点灯します。

温度調節つまみ

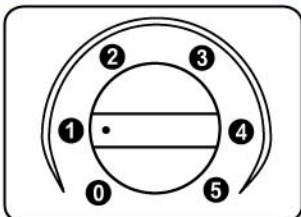
●冷凍庫内の温度を調整するつまみです。
●調整方法はP4の「温度調整つまみ」を参照してください。

電源・通電ランプ

●冷凍庫の電源・通電状態を示すランプです。（緑色）
●電源コンセントより通電している間は、温度調節つまみを「0」の位置にしても緑色ランプは点灯しています。

5.ご使用方法

温度調節つまみ

庫内の温度は、周囲温度や食品の量、扉の開閉などによって影響されます。
●下表を目安の温度調節ダイヤルで調節してください。

⚠注意	温度調節つまみが「0」位置にある時は、絶対に急速冷凍スイッチを入れないでください。

ダイヤル	使い方			庫内温度
急速冷凍(1~5)	●ホームフリージングするとき(急いで冷やしたい時)	急速冷凍スイッチを「入」にする	24時間後に必ず急速冷凍スイッチを「切」にする	約-25度
4~5	●強く冷やしたいとき ●夏期など、周囲温度が高いとき	急速冷凍スイッチを「切」のまま	急速冷凍スイッチが「入」の場合は必ず「切」に戻す	約-20度~-23度
3	●通常のとき	急速冷凍スイッチを「切」のまま	急速冷凍スイッチが「入」の場合は必ず「切」に戻す	約-18度
1~2	●あまり冷やす必要のないとき	急速冷凍スイッチを「切」のまま	急速冷凍スイッチが「入」の場合は必ず「切」に戻す	約-15度~-18度
0	●運転を止めるとき ●霜取りのとき	急速冷凍スイッチを「切」のままを確認	急速冷凍スイッチが「切」の位置(ランプ消灯)になっている事を、必ず確認してください	――

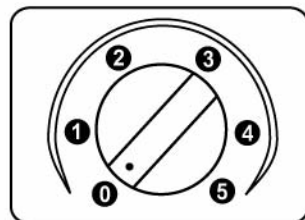
● 庫内温度の目安
※表の温度は、周囲温度３０℃、食品を入れずに扉を閉じ温度が安定したとき、
　庫内ほぼ中央下寄りで測定した値です。なお、扉の開閉、周囲温度、食品の量、入れ具合などにより変わります。

お願い

●差込プラグを抜いたときや、外れて抜けた時、または温度調節つまみを「0」にした時は、すぐに
　電源を入れず、5分位待ってから電源を入れてください。圧縮機が一時的に動かないときがあります。
●寒冷剤を入れるときは、袋の破れたものは入れないでください。中身がもれると、さびや故障の原因になります。

霜取りのしかた

冷却器に多量の霜がつきますと冷却力が低下し、電気代のムダになります。霜が約10mmつきましたら、霜取りを行なってください。

1.庫内にある食品、製氷皿を取り出す。
2.温度調節つまみを「0」にする。
3.冷却運転が停止し、霜が溶けます。
　霜が溶けたら、庫内にたまった水を捨てます。
※霜を早く取り出したい場合は、付属の除霜用へらを使用し、
　かき落としてください。
4.霜取りが終わったら、冷凍庫内部や上扉・扉パッキンに
　付着した水滴を布などで拭き取ってください。
5.P3の「設置したら…」を参考に食品を元に戻してください。

お願い

●霜取り時には、庫内に食品などを入れないでください。霜取りで溶け落ち、食品を傷めます。
●冷却器の霜や凍りついた容器などは、絶対に鋭利な刃物で取らないでください。
　冷却器に穴があき、冷媒が漏れて冷えなくなります。（これらによる故障は、修理できません）
●温度調節つまみを「0」にした後、5分以上間をおいてください。（圧縮機にむりをかけないため）
●霜取り中はできるだけ扉の開閉をひかえてください。

お知らせ

●自然式霜取りのため、冬期など周囲温度が低いとき、霜取り時間が長くかかります。

6.食品保存のコツ

●一度解凍した食品を
　そのまま再び冷凍しない。

●食品ごとに内容や冷凍日を
　書いておくと便利です。
●扉の開閉は回数を少なくしずかに。
●常に新鮮で清潔な食品を小さく分けて。

⚠ 注意	●におったり、変色した食品は食べない。 腐敗により、病気の原因になることがあります。 ●扉の開閉は手ぎわよく 長い時間開けていますと冷気を逃がします。

●冷凍用ポリ袋やラップ、
　密閉容器で食品全体を包む
●熱い食品は冷ましてから。
●市販の冷凍食品はパッケージに
　ある指示に従ってすぐに庫内に。
●食品を庫内に詰め過ぎない。

冷凍に向かない食品

●生卵・ゆで卵
●乳製品・マヨネーズ・
　牛乳ヨーグルト・
　チーズなど
●レタス・キャベツ・
　はくさいなど
●じゃがいも・
　さつまいもなど

※ご注意：冷凍庫は製氷機ではありませんので、
　多量の製氷には不向きです。

7.お手入れのしかた

※冷凍庫を清潔に保つために、月一回程度お手入れして
　ください。

1.柔らかい布で、から拭きしてください。
　汚れのひどい箇所は、柔らかい布でぬるま湯か食器用洗剤を含ませて、
　ふく。

2.水滴が残っていたら、さらにからぶきをする。

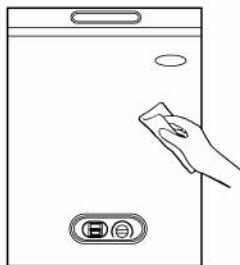
お手入れ後の点検

●電源コードに傷がありませんか？
●差込プラグが熱くなっていませんか？
●差し込みプラグがコンセントにしっかり差し込んでありますか？

水洗いできる部品

●除霜用へら　●製氷皿
●バスケット

汚れやすいところ

●扉パッキンが汚れると傷みや
　すく冷気漏れの原因になります。
●食品の汁がついたままだといたみ
　やすいのでよく拭いてください。

⚠ 注　意

●冷凍庫底面に手を入れない。
　清掃するとき、底面に手を入れると鉄
　板により手を切る恐れがあります。

⚠ 警　告

●ぬれた手で差込プラグを持たない。
　感電ややけどをすることがあります。
●お手入れの際は、必ず差込プラグを抜く。
　感電ややけどをすることがあります。
●本体や庫内に水をかけない。
　電気絶縁が低下し、感電・火災の恐れが
　あります。

お願い

●食用油がついたときは、必ずふき取っ
　てください。（プラスチックの割れ防止）
●次の物は使わないでください。（塗装面
　や部品を傷めます）みがき粉・粉せっ
　けん・石油・熱湯・たわし・酸・ベンジ
　ン・シンナー・アルコールなど。
●化学ぞうきんをご使用の際、注意書き
　に従ってください。

8.こんなときは

停電したときは

扉の開閉を減らし、新たな食品の保存はさ
ける。(庫内温度上昇の防止)

塗装面に傷がついたときは

さびは紙やすりで落とし、早めに防水性壁紙
をはる。

長時間使わないときは

庫内を掃除し、2~3日間ドアを開けて乾燥
させる(カビ・においの防止)

**一度抜いた電源はす
ぐに差し込まない**

圧縮機にむりがかかり故障の原因になります。

9.修理を依頼される前に

以下のことをお調べになり、なお異常のあるときは、すぐにお買い上げの販売店に品番TSI-F106と、詳細をお知らせください。

状　　況	お調べいただくところ
全く冷えない	● 差込プラグが抜けていませんか？　● ヒューズやブレーカーなどが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？　● 温度調節つまみが「0」になっていませんか？
よく冷えない	● 温度調節つまみは適正な位置ですか？ ● 冷却器に多量の霜が付き過ぎていませんか？ ● 冷凍庫に直射日光が当たっていませんか？ ● 近くに発熱器具がありませんか？ ● 扉をひんぱんに開けていませんか？ ● 周囲のすき間は、十分にあけてありますか？ ● 熱いものを入れていませんか？ ● 食品を入れすぎていませんか？
音がうるさい	● 床がしっかりしていますか？ ● 据え付けにがたつきがありませんか？ ● 冷凍庫の周囲のお盆などが落ち、ビビリ音を出していませんか？
外側に露が付く	● 湿度が高くなると露が付く場合があります。乾いた布でふいてください。
本体の表面が熱くなる	● 放熱パイプを内蔵し、露付き防止をしています。 使いはじめや夏場は、特に熱くなりますが、異常ではありません。

これは故障ではありません。

水の流れるような音(ボコボコ)がする	冷却装置内を流れる冷媒（ガス）の音で、停止中もすることがあります。

10.アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

燦坤（サンクン）日本電器株式会社　〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号
お客様専用ダイヤル 03-3837-1235
受付時間：月～金曜日　9時～12時／13時～16時（土、日曜、祝日はお休み）
http://www.tsannkuen.jp